

令和2年度 9月補正予算（追加）案の概要

1 総括

国の「新型コロナウイルス感染症に関する今後の取組」や、「令和2年度一般会計新型コロナウイルス感染症対策予備費使用」の閣議決定を踏まえ、検査・医療提供体制の強化などに要する経費について補正予算を編成した。

2 補正予算の規模

一般会計	414億7,054万5千円
（補正後累計）	2兆3,083億9,015万3千円

3 内容

○ 検査・医療提供体制の強化

- ・ インフルエンザの流行期における発熱患者増加に備えた抗原検査費用の増額
36億9,920万円
- ・ 県が指定する「診療・検査医療機関（仮称）」の体制確保支援
 - 体制整備のための協力金の創設
6億 66万3千円
 - 国が配布する個人防護具の保管・配送
3,220万8千円
- ・ 重点医療機関に対する病床確保料の増額
167億9,138万2千円

○ 生活に困っている人々への支援

- ・ 生活福祉資金の特例貸付の受付期間延長に伴う補助金の増額
203億4,709万2千円

4 財源

- ・ 国庫支出金
395億5,694万5千円
- ・ 繰入金
19億1,360万円